

「思考力・判断力・表現力」向上を図る授業づくりを目指す 始良・伊佐スキルアップセミナー開催！ 平成29年1月25日

始良・伊佐教育事務所では、管内小・中学校教員の授業力向上を図るため、平成25年度より、「始良・伊佐スキルアップセミナー」を開催しています。昨年度に引き続きこのセミナーを、本地区でこれまで取り組んできた「始良・伊佐コアティーチャーネットワークプロジェクト」の研究発表会として位置付けるとともに、今年度は「かごしま学力向上プログラム」における「オープンサポート教科フォーラム」として開催しました。

平成28年1月20日、始良市始良公民館で開催したこのセミナーには、小学校から69人、中学校から66人、計135人の出席のもと、授業力向上に懸ける熱い研究会となりました。

始良・伊佐コアティーチャーネットワークプロジェクトとは？

「始良・伊佐コアティーチャーネットワークプロジェクト」とは、管内小・中学校教員（小学校推進員20人、中学校推進員20人、各教科等顧問10人、計50人）によるプロジェクトチームです。このプロジェクトでは、子どもたちの「思考力・判断力・表現力向上を目指す授業づくり」に重点を置いた実践を行ってまいりました。

本プロジェクトの主な事業内容とその研究成果の還元については、以下のとおりです。

主な事業内容

- ☆プロジェクト研究推進員の委嘱及びプロジェクト研究会の開催（年4回）
- ☆思考力・判断力・表現力等を問う単元・領域別の評価問題の作成
- ☆作成した評価問題に関連した具体的なモデル授業の構築

研究成果の還元

- ☆授業力向上研究会「始良・伊佐スキルアップセミナー」の開催による研究成果の発表
- ☆「かごしま学力向上支援 Web システム」による単元・領域別評価問題の配信
- ☆地区教育実践事例集「緑の教育」の刊行によるモデル授業に係る資料等の提供



全教科の実践例を、「始良・伊佐スキルアップセミナー」で紹介しました！

評価問題研究を授業改善に生かす取組を全教科で実践。（以下は中学校理科の実践の一例）

思考力・判断力・表現力を問う評価問題の作成

身に付ける力の明確化

評価問題作成

解答までの思考プロセスの解明

作成した評価問題の分析

指導のポイントの設定

授業アイデア例（1単位時間又は1単元の流れ）を紹介

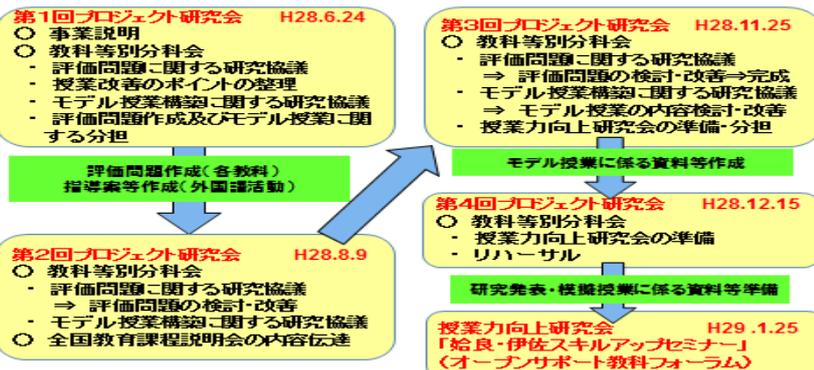
モデル授業構築

授業実践例等、授業の具体を紹介

授業実践

始良・伊佐コアティーチャーネットワークプロジェクトの歩み

実施計画



始良・伊佐スキルアップセミナー各教科等別研究会

～始良・伊佐コアティーチャーネットワークプロジェクトの研究成果がここに！～

「始良・伊佐スキルアップセミナー」では、小学校国語、小学校社会、小学校算数、小学校理科、小学校外国語活動、中学校国語、中学校社会、中学校数学、中学校理科、中学校外国語の計10会場において、各教科等別研究会を開催しました。

各教科の研究会においては、研究推進員による研究発表（作成した評価問題とその分析に基づくモデル授業）と参加者相互の研究協議を行いました。研究発表では、どの教科においても、マイクロティーチング型の模擬授業を取り入れるなど、工夫を凝らしたプレゼンテーションに取り組み、参加者からの高い評価が得られました。研究協議では、ワークショップ型で、参加者全員が、積極的に意見を交換し合いながら、熱のこもった活発な協議が行われました。外国語活動の研究会においては、単元の流れを1単位時間ごとの模擬授業で実演し、発表者・参加者が一体となり、和気あいあいとした雰囲気の中で、楽しく、充実した研究会になりました。

当日の研究会における発表、それまでの諸準備、当日の受付業務や、各研究会の運営等、本セミナーに係る全ての業務に、各教科等の研究推進員及び顧問が、チームワークを発揮して、精力的に取り組みました。当日は、短い時間ではありましたが、事前の準備及びリハーサルも行いました。どの教科等においても、これまで、取り組んできた研究成果を発揮し、参加された先生方にしっかりと還元できるよう、真剣にリハーサルに臨む推進員の姿が印象的でした。



リハーサルの様子



推進員による受付の様子

各教科等別研究会の主な内容は以下のとおりです。全ての研究会で熱い研究発表・研究協議が行われました！

小学校国語科研究会

評価問題の学年・単元・領域等 5年：「読むこと（説明的文章）」
モデル授業

- 1 「文章の内容を的確に押さえて要旨をまとめ、自分の考えを明確にしながら読む力を付ける授業例」
- 2 「新聞を読み比べることの意味や効果を知り、見出しやリード文から要旨を捉える力を付ける授業例」
- 3 「文章と資料の活用に関連を読み取り、資料の効果的な活用について話し合い、考えを広げ深める授業例」
- 4 「文章を読み、考えを伝え合う交流活動をとおして、さらに自分の考えを深める力を付ける授業例」

プロジェクト研究推進員

- 1 井手迫 正大 教諭
(伊佐市立大口小学校)
 - 2 西木場 亜由美 教諭
(霧島市立国分小学校)
 - 3 田原 淳子 教諭
(始良市立松原なぎさ小学校)
 - 4 高橋 洋逸 教諭
(霧島市立青葉小学校)
- 顧問：橋口 盛文 教頭
(湧水町立上場小学校)

参加者の感想から

- 説明文や新聞記事の授業での取り扱いについて、具体的に学ぶことができ、大変参考になりました。
- 読みを深めるには、実態に応じたスモールステップを工夫したり、新聞を活用したりして、見届けを丁寧にすることが大事だと感じました。
- 鹿児島学習定着度調査が終わり、結果を分析するこのタイミングで、このセミナーに参加でき、評価問題の分析を授業改善に生かすことの大切さを実感できたことが大変ありがたかったです。
- 本日紹介していただいた実践例は、明日からでもすぐに生かせるものが多く、早速実践したいという意欲が高まりました。



小学校社会科研究会

評価問題の学年・単元・領域等

6年：「新しい時代の幕あけ」「近代国家に向けて」

モデル授業

- 1 「資料から歴史的事象の背景を読み取ったり、積極的にその後の変化を推測したりする力を育成する授業例」
- 2 「社会的事象の背景を読み取り、事象間のつながりを関連付けて考え、表現する力を育成する授業例」
- 3 「資料を読み取り、関連付ける力を育成する授業例」
- 4 「年表を活用し、社会的事象の意味を考える力を育成する授業例」

プロジェクト研究推進員

- 1 穂本 浩 教諭
(始良市立帖佐小学校)
 - 2 永井 博史 教諭
(伊佐市立羽月西小学校)
 - 3 泉 宗弘 教諭
(霧島市立国分小学校)
 - 4 坂下 泰洋 教諭
(湧水町立吉松小学校)
- 顧問：川原園 達司 教頭
(霧島市立中津川小学校)

参加者の感想から

- 初見の資料を使うことや年表を活用した授業、ジグソーメソッド等、紹介していただいた実践例は、大変内容が濃く、勉強になりました。
- 資料の活用については、子どもたちの興味・関心を高めるために、様々な方面から準備し、実態に合わせて工夫することが大切であると感じました。
- 教師がただ教え込むのではなく、子どもたちが互いに語り合い、考えを深め合うことができる授業がいかにか大切かということ学びました。
- 評価問題の作成を通して、児童に身に付けさせたい力を明らかにし、それを授業づくりに生かすという視点がとても大切だと感じました。



小学校算数科研究会

評価問題の学年・単元・領域等

5年「分数のかけ算」「図形の合同」「図形の角」

モデル授業

- 1 「既習内容を活用し、数や演算の意味を説明する力を育成する授業例」
- 2 「図、式、言葉などを用いて考えたり、表現したりする力を育成する授業例」
- 3 「単元を通して子どもの意欲を高める授業例」
- 4 「自力解決を行い、学習意欲を高め、学級全体が解決方法を共有する授業例」

プロジェクト研究推進員

- 1 和田 真悟 教諭
(始良市立柁城小学校)
 - 2 西 真輝 教諭
(霧島市立霧島小学校)
 - 3 上 蘭 昌英 教諭
(始良市立加治木小学校)
 - 4 下別府 明伸 教諭
(伊佐市立曾木小学校)
- 顧問：辻 孝義 教頭
(霧島市立青葉小学校)

参加者の感想から

- 子どもに意欲をもたせること、その意欲を持続させること、そして子どもが説明したいと思わせること、全てが重要だと感じました。
- アクティブな授業に変えていこうとするならば、評価方法を変えなければならないと考えていたところなので、本日のセミナーで出された評価問題から授業改善という流れは大変参考になりました。
- 基礎・基本を定着させるためのスモールステップや、それを生かして思考力・判断力・表現力を付ける取組をたくさん学びました。
- 児童の思考力を高めるためには、課題設定の工夫、図の使い方や発表の方法等、教師の手立てが大きく影響するということを改めて感じました。



小学校理科研究会

評価問題の学年・単元・領域等 6年「てこのはたらき」
モデル授業

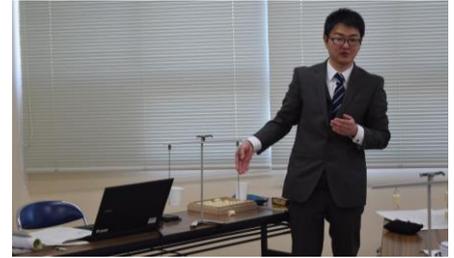
- 1 「天秤ばかりが成り立つ条件を考えさせる授業例」
- 2 「力点の位置関係によって、てこを傾けるはたらきを考えさせる授業例」
- 3 「てこが水平につり合うときのきまりについて考えさせる授業例」
- 4 「身の回りの道具から、てこのはたらきを考えさせる授業例」

プロジェクト研究推進員

- 1 山口 隆寛 教諭
(始良市立山田小学校)
 - 2 赤坂 直 教諭
(湧水町市立上場小学校)
 - 3 櫻木 俊郎 教諭
(霧島市立青葉小学校)
 - 4 中峯 敦子 教諭
(霧島市立日当山小学校)
- 顧問：山村 光 教頭
(始良市立西浦小学校)

参加者の感想から

- 無意識のうちにも日々の授業がマンネリ化しつつある昨今、一単位時間の授業の中にも教師のねらいや思いをもって授業づくりをすることの大切さを改めて考える機会となりました。
- 子どもたちがより深く理解するための実験や提示の工夫など、大変参考になったので、自分でも実践したいと思いました。
- 評価問題から授業のアイデアを考えることは、子どもに身に付けさせたい力を明確にした上で授業を創るということだと感じました。
- 子どもに自分の考えを表現させるのではなく、表現したくなる、伝えたいくなるような授業づくりに励みたいという思いを強くしました。



小学校外国語活動研究会

総括

「英語表現のシャワーを十分に浴びせ、発話・対話の機会を確保し、伝え合う喜びを味わわせる授業」

モデル授業

- 1 Hi, friends!2 “What do you want to be?” 1st Period
- 2 Hi, friends!2 “What do you want to be?” 2nd Period
- 3 Hi, friends!2 “What do you want to be?” 3rd Period
- 4 Hi, friends!2 “What do you want to be?” 4th Period

プロジェクト研究推進員

- 1 宮元 秀樹 教諭
(始良市立柁城小学校)
 - 2 石塚 麻莉子 教諭
(伊佐市立牛尾小学校)
 - 3 河野 恵 教諭
(始良市立西始良小学校)
 - 4 星山 由美子 教諭
(霧島市立国分小学校)
- 顧問：福永 一隆 教頭
(霧島市立陵南小学校)

参加者の感想から

- インプットの各段階が理論的に説明され、授業の中で意図的に仕組むことができている、大変参考になる模擬授業でした。
- 「良質なインプット」「ティーチャートークの工夫」「リアクションカード」「チャンツの工夫」等、様々なことを学ぶことができました。
- 子どもたちが楽しく学習できるようにするには、まずは教師自身が楽しく進めていかなければならないことや、間違っても大丈夫と思える雰囲気づくりの大切さについて学びました。
- 今日の視点にもあった「英語にたくさんふれる」「学習したことを活用したくなる」授業を目指したいと思いました。



中学校国語科研究会

評価問題の学年・単元・領域等：1年，2年「読むこと」

モデル授業

- 1 「『話す・聞く学習』と『読む学習』を関連させ、読むことで学習理解度を高める授業例」
- 2 「資料を活用し、読む力を育成する授業例」
- 3 「有名な本・新聞の記事を用いて、読む力を育成する授業例」
- 4 「語句に注意して文章を正確に読み取るとともに、自分の考えを適切に伝える表現力を育成する授業例」

参加者の感想から

- 評価問題を解く力を付けるための学習・授業展開など、発表された先生方の実践は大変参考になるものでした。
- 思考力・判断力・表現力の向上には、継続的な取組が必要だと思いますが、本日発表していただいた実践例は、「取り組みやすい、やってみたい」と思えるものばかりだったので継続できそうだと思います。
- 本日の発表は、限られた時間の中で、授業づくりにいかに手間をかけるかという視点から、大変参考になる実践ばかりでした。
- 教材研究だけでなく、評価問題の作り方、学習方法の改善などにおいてもスキルを身に付けていかなければならないことを痛感する時間でした。

プロジェクト研究推進員

- 1 杉森 賢一 教諭
(霧島市立隼人中学校)
 - 2 田代 裕久 教諭
(始良市立加治木中学校)
 - 3 光永 愛子 教諭
(始良市立重富中学校)
 - 4 浦 久美 教諭
(霧島市立国分中学校)
- 顧問：福元 耕二 教頭
(霧島市立国分中学校)



中学校社会科研究会

評価問題の学年・単元・領域等

1年「地理：アフリカ州」「歴史：奈良～平安の文化」

3年「公民：基本的人権と公共の福祉，人間の尊重と日本国憲法」

モデル授業

- 1 「地図や資料を読み取り、関連付けて考察し、判断したことを表現する力を育成する授業例」
- 2 「資料を活用し、代表作品の基本的事項を確認するとともに、時代背景を理解し、読み取る力を育成する授業例」
- 3 「資料を関連付ける活動を通して、社会的な思考力、表現力を高める授業例」
- 4 「身近な事例や資料から権利の対立について読み取り、根拠を明確にして説明する力を育成する授業例」

参加者の感想から

- 導入、課題提示、ノート、ワークの作り方等、一つの方法にとらわれず、多くの方法を知り、授業改善に取り組もうと思いました。
- 「課題を与えて追究させる活動」や「思考の広がりを生むノートの取り方」、「矢印や図を使って学習内容のつながりが分かるようにする工夫」等、授業実践における様々なヒントをいただきました。
- 日頃、取り組んでいる「思考力・判断力・表現力の育成」を目指した実践で課題に感じていたことの解決につながりました。
- 授業づくり、ノートとワークシートの活用、資料の選び方、文章をつくり自分の言葉でまとめる際の取組等、参考になりました。

プロジェクト研究推進員

- 1 正竹 徹哉 教諭
(霧島市立国分南中学校)
 - 2 重久 誓 教諭
(始良市立加治木中学校)
 - 3 山口 巧 教諭
(霧島市立国分中学校)
 - 4 永江 一喜 教諭
(始良市立帖佐中学校)
- 顧問：副田 明彦 教頭
(始良市立重富中学校)



中学校数学科研究会

評価問題の学年・単元・領域等

1年「資料のちらばりと代表地」2年「連立二元一次方程式」

モデル授業

- 1 「資料を表やグラフに整理し、その傾向を数学的に考察させる授業例」
- 2 「資料の特徴を読み取り、自分の考えを数学的に表現する力を育成する授業例」
- 3 「連立方程式を通して、『速さ・時間・道のり』について数学的な考え方を深める授業例」
- 4 「連立方程式の問題作りを通して、数理的な処理のよさを話し合い、考えを深める授業例」

参加者の感想から

- 学ぶ意欲を掻き立て、多様な考え方を引き出す学習課題の設定の重要性を学ぶことができました。
- 本校では、「話し合い活動による練り上げ」が課題ですが、今回のセミナーでは、この課題解決につながるヒントが得られました。
- 学ぶべき点や課題がワークショップの中でも数多く出され、いろいろな視点からの学びができました。
- 生徒の多様な考えを交流させながら、思考を深める工夫が、様々な実践例で紹介されていました。生徒に深い思考をさせることで、数学の本質が分かると思いますので、このような取組が大切だと感じました。

プロジェクト研究推進員

- 1 中村 隆昭 教諭
(始良市立帖佐中学校)
 - 2 久保 由香里 教諭
(始良市立蒲生中学校)
 - 3 宮原 裕典 教諭
(湧水町立吉松中学校)
 - 4 濱崎 直尚 教諭
(霧島市立舞鶴中学校)
- 顧問：山下 博文 教頭
(霧島市立霧島中学校)



中学校理科研究会

評価問題の学年・単元・領域等

1年「地震波と初期微動継続時間」「地層から読み取る大地の広がりや傾き」
3年「水溶液の性質とその利用」「中和とイオン」

モデル授業

- 1 「ばねにより地震波の特徴を理解させ、グラフ作成を通して思考・表現力を育成する授業例」
- 2 「桂状図を動かして考える活動を通して、地層の広がり方を見出させる授業例」
- 3 「身近な水溶液を調べ、それらが利用される理由を思考させる授業例」
- 4 「中和反応前後の水溶液中のイオンの様子を考えさせる授業例」

参加者の感想から

- 生徒の思考の流れをつくり出すためには、身近な教材から疑問点や課題を挙げられるように事象提示することが大切であることを、様々な実践例から学びました。
- 評価問題とのつながりで授業をつくることから、学習内容のつながりをもたせることの大切さを改めて学ぶ機会となりました。
- 生徒にとって身近な教材を提示することや、日頃からアンテナを高く張り、授業で活用できるようにすることの大切さを学びました。
- やっぱり理科の授業について考えることは楽しいです。理科の楽しさを子どもたちに伝えられるよう授業を工夫したいと思いました。

プロジェクト研究推進員

- 1 前田 雅憲 教諭
(霧島市立日当山中学校)
 - 2 東山 岳広 教諭
(湧水町立栗野中学校)
 - 3 岩崎 喜好 教諭
(始良市立加治木中学校)
 - 4 加藤 覚 教諭
(始良市立重富中学校)
- 顧問：平國 弘明 教頭
(霧島市立舞鶴中学校)



中学校外国語科研究会

評価問題の学年・単元・領域等：1年，3年「読むこと」「書くこと」
モデル授業

- 1 「情報を的確に読み取る力を育成する授業例」
- 2 「年間を通して学習してきた事項を活用し，総合的な表現力の向上を図る授業例」
- 3 「まとまりのある英文を読み，書き手の意向を正しく読み取りながら，概要を把握する力を育成する授業例」
- 4 「教科書の題材を発展させ，自己表現力を高める授業例」

プロジェクト研究推進員

- 1 上栗 浩子 教諭
(始良市立重富中学校)
 - 2 末吉 紀久子 教諭
(霧島市立溝辺中学校)
 - 3 山口 祐介 教諭
(始良市立加治木中学校)
 - 4 石井 智恵子 教諭
(湧水町立栗野中学校)
- 顧問：古里 和彦 教頭
(霧島市立陵南中学校)

参加者の感想から

- 興味・関心を高めるための導入の工夫，主体的・協働的な学びを促すペア・グループ活動の在り方等，様々な実践から多くを学びました。
- 自分自身普段の授業で悩み，不安に感じていることの解決につながる実践例を紹介していただき，ありがたかったです。
- 「読むこと」においては，ワークシートの工夫とペア活動で理解を深めさせること，「書くこと」においては，「話す」活動を「書く」活動につなげるという提案が大変参考になりました。
- 小学校の先生も参加され，小学校の視点からのアドバイスもいただき，今後の授業づくりの参考にしようと思いました。



始良・伊佐コアティーチャーネットワークプロジェクト 研究推進員及び顧問の先生方の感想から

評価問題を作成し，授業で実践したことにより，授業改善を図ることができました。

質の高い様々な実践をされている先生方と共同研究でき，とても刺激になり，学びの多いプロジェクトでした。今後に生かします。



評価問題作成のための題材探し等，本当に苦労しましたが，教科の本質と身に付けさせる力が分かり，授業づくりに生かすことができました。

推進員の先生方とアイデアを出し合いながら，評価問題作成・モデル授業構築に取り組んだことは，自分の授業力向上につながる大変貴重な経験になりました。